

— 腹腔鏡セミナー —

腹腔鏡手術に携わる医師(レジデント、研修医を含む)等に対して、専門知識及び技術の習得と、腹腔鏡手術の安全性の向上を目指します。

■**対象者**：各施設3名チーム ※原則として医師2名(中堅医師1名、若手医師1名)、コメディカル1名(主に看護師1名)としますが、これに依らない場合でも参加を受け付けます。

■**日時**：【第1回】平成22年8月21日(土)

■**日時**：【第2回】平成22年11月20日(土)

■**会場**：エチコン・エンドサージャリー研究センター/アドバンストレーニングセンター

■**定員**：約20名

■研修プログラム

1. 鏡視下手術の特殊性

(ア) 深度感覚日目】

(イ) ハンド・アイコーディネーション(Hand-eye coordination)

2. 鏡視下手術の偶発症・合併症

(ア) 電気メス使用時の注意点

①漏電に注意 ②放電に注意

(イ) 鉗子使用時の注意点

①交換時は遠景にして出し入れが見えるように ②破損を見落とさない

(ウ) 超音波エネルギー処置具の注意点

①凝固切開装置のアクティブ・ブレイドの向き ②トロカー使用時の注意点

(エ) 自動縫合器

①装着、ハンドリング ②グリップ ③メス走行 ④止血

3. 技術認定制度(日本内視鏡外科学会 / 消化器外科、産婦人科、泌尿器科、呼吸器外科、小児外科、整形外科)

(ア) 消化器外科

①共通審査項目解説

②臓器別 1)胆嚢 2)食道 3)胃 4)大腸 5)脾・膵 6)乳腺・甲状腺

4. ドライブボックス・トレーニング(縫合・結紮)

5. アニマル・トレーニング (ア)解剖 (イ)胆嚢摘出手術 (ウ)幽門側胃切除術

(エ)直腸切除・吻合術 (オ)小腸 Functional end-to-end anastmosis

■**講師**：東京医療センター／松本院長(外科)、大石外科医長

相模原病院／金田統括診療部長

水戸医療センター／湯沢臓器外科医長

横浜医療センター／関戸病棟診療部長

※講師は参加人数等により変更となる場合があります。

平成22年度良質な医師を育てる研修

* 受講をご希望の方は、各病院の研修担当者に直接お申し込みください。